



化石燃料を一切使わず、マッチ一本で「炭化」をさせることができる、「自燃乾溜式 炭化装置」(平成 29 年 5 月特許取得済み)

一般インキュベートルーム

306

株式会社 夢大地

「炭(すみ)」の持つあらゆる可能性を活かしながら、「循環型の地球環境保全」と「人の健康」に貢献したい

「炭が夢の大地を蘇らせ、地球を救う」をキャッチフレーズに、自然を大切に、環境を重視し、循環型の地球環境保全を実践すると共に、「人の健康」に役立つ企業を目指しています。

瀬戸内海のミネラルが昔の 50%以下に減ってしまった影響で、養殖高・漁獲高が減ってしまった現状に鑑み、今では燃焼廃棄ができなくなった養殖筏(いかだ)の廃棄竹や牡蠣(カキ)ガラを、独自開発の炭化装置で炭にし、再び養分として海に還すことにも取り組んでいます。

想い
Spirit

顧客価値 Customer Value

こだわりの塩を竹とともに「炭化」させた、塩分が少なくミネラルを多く含む食用塩「炭甘塩棒(すみあまえんぼう)」。「笹の葉」を炭化させた、「ケイ素(植物系)」を多く含む「竹のささやき」。そして、竹を炭化する過程で採れる竹酢液を熟成させた「元氣ツ酢」。これらは、伊勢神宮外宮に奉納品として取められました。(全国で 32 社のみ)

ただこれら商品は炭の素晴らしさを知ってもらう入口に過ぎず、独自開発の「炭化装置」(一切の化石燃料を使わない)(特許取得済)で、様々な植物の炭化→成分分析を繰り返し、「炭」のあらゆる可能性(漢方・化粧品・ほか)を模索中です。例えば梅は、種(たね)に栄養素を凝縮するため、種を炭化すると人の体に役立つことが期待でき、サトウキビは、炭にすると土壤改良に最適(バクテリアが育つ)。その他ここでは書き切れないほどの炭の可能性を用いて、これからも前述の“想い”を実現していきます。



伊勢神宮外宮神楽殿に奉納された、当社を代表する 3 商品

インキュベートルーム 入居の動機とメリット Motive & Merit

名刺の住所に「テクノプラザ愛媛」と記載されているだけで、信用をいただけるので有り難いです。また当社の場合「成分分析」が欠かせないため、目の前に「愛媛県産業技術研究所」があることがとても助かります。

特許取得時には、同じ建物内にある「発明協会」さん大変お世話

になり、炭を食に活かすときには財団さんの専門家派遣制度を活用させていただいたり、多角的にお世話になりました。財団さんからの支援制度・助成制度・その他の情報提供が充実していて、メールでいち早く教えていただけます。また企業間交流も図れ、顧客獲得や売上向上に繋がっています。



岩熊裕明 社長

■企業名
株式会社 夢大地

■企業概要
創業・設立/平成 24 年 10 月 1 日
代表者名/岩熊裕明
住 所/松山市久米窪田町 337-1
テクノプラザ愛媛内 306 号
T E L/089-997-7730
U R L/<http://youmedaichi.co.jp/>

■沿革・創業経緯
平成 24 年 10 月 株式会社 夢大地 設立
平成 27 年 10 月 3 商品 伊勢神宮外宮奉納
平成 29 年 5 月 炭化装置 特許取得

■事業概要(商品・サービス内容等)
竹炭製品の製造・販売
炭化装置・蒸留装置の製造・販売

■取引先・実績
道の駅 清流の里ひじかわ、JA 産直市 愛たい菜、見奈良産直市 あさつゆマルシェ

■その他
炭を食に活かすに限らず、炭化装置そのものの販売や、さらなる炭の可能性の模索・ビジネス化を通じて、循環型の地球環境保全を実現させていきたい